

令和3年度の重点課題

令和元年度の県平均・全国平均値を超えた児童の割合が60%を下回った項目

【男子】

- 長座体前屈・・・50%
- ボール投げ・・・38.88%

【女子】

- 長座体前屈・・・59.37%
- 20mシャトルラン・・・46.87%
- 立ち幅跳び・・・53.12%



【重点課題】

男女共に60%を下回った『柔軟性』を重点課題として取り組む

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた上で運動時間を確保し、必要な技能を身に付けさせることができるよう、体育科の授業づくりを行う。

・柔軟性の向上を図るために、準備体操の後に、ストレッチや運動遊びプログラムなどを行う。

・朝会において、体力朝会を設定し、柔軟性を高める運動を行う。

令和4年度新体カテストの結果（県平均値（令和3年度）・全国平均値（令和3年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.30	21.30	31.00	53.70	56.30	9.90	151.30	26.30	58.70	第5学年	21.00	21.50	43.80	50.50	44.80	9.40	146.00	16.50	63.30

令和3年度の県平均・全国平均値を超えた児童の

【男子】（は課題となる項目）

- 握力・・・50%
- 上体起こし・・・100%
- 長座体前屈・・・33.3%
- 反復横跳び・・・100%
- 20mシャトルラン・・・66.6%
- 50m走・・・50%
- 立ち幅跳び・・・33.3%

【女子】（は課題となる項目）

- 握力・・・100%
- 上体起こし・・・50%
- 長座体前屈・・・75%
- 反復横跳び・・・100%
- 20mシャトルラン・・・75%
- 50m走・・・50%
- 立ち幅跳び・・・50%
- ボール投げ・・・75%

県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きです

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	3	0	0	1

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	2	2	0	0

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 柔軟性については、引き続き準備体操の後に、ストレッチや運動遊びプログラムに取り組んでいく。
- 走力については、走り方についての指導に重点を置き、特にスタートの動きを中心に練習を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- 陸上記録会やマラソン大会に向けての練習において、自己の走り方を自分で見直せるようにしていく。
- マラソン大会に向けての練習において、全身の柔軟ができるよう、指導を行う。

重点課題

男子・・・握力・柔軟性・走力・瞬発力

女子・・・柔軟性・走力・瞬発力

《共通課題》

柔軟性・走力・瞬発力
特に男子が低かった柔軟性と走力を高めていく

令和5年度の
重点目標値

○「長座体前屈」「50m走」において、県平均値及び、全国平均値を上回る児童の割合を60%以上にする。

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた上で、運動時間の十分な確保に努め、必要な基本的技能の習得をめざす。